

口頭発表に関するご案内（発表者の皆様へ）

本大会における口頭発表について、下記の通りご案内いたします。円滑な進行のため、事前にご確認くださいようお願いいたします。

1. 発表時間について

発表時間は発表 8 分、質疑応答 2 分です。（入れ替え 1 分+予備 1 分）時間超過に注意してください。

発表時間の厳守にご協力ください。終了時刻が近づきましたら、座長より合図いたします。

2. 発表データ・形式

発表は PowerPoint（Mac OS 不可）を用いた発表とします。

発表データは下記のいずれかの日時に USB メモリーでご持参ください

前日提出 7月4日（土）10:00～11:30 受付に申し出てください。提出場所を示します。

当日持参 7月5日（日）9:30～10:10 発表会場に直接ご持参ください。

ファイル名は次の通りにしてください。

「発表番号（〇-を除く）演題名初めの3文字（漢字、ひらがな等）」

例：〇-30 福岡県の食育研究 → 30福岡県

フォントの文字化けや動画再生不具合を防ぐため、標準的なフォントの使用を推奨します。

動画・音声をご利用の場合は、事前に動作確認をお願いいたします。

3. 発表当日の受付

発表者は、発表開始 15 分前までに各会場に入室し、指示に従ってください。

4. 進行および座長について

各セッションには座長が配置されています。発表の進行および質疑応答は、座長の指示に従ってください。質疑応答では、簡潔かつ明瞭なやり取りをお願いいたします。

5. 人を対象とする研究の倫理配慮に関するお願い

- ・所属機関等の倫理審査委員会の承認を得ていることを示してください。（実践報告は不要です。）
- ・個人情報の取り扱いについては十分に注意してください。

6. 利益相反 (COI) 開示に関するお願い

スライドの二枚目に利益相反 (COI) の有無を明記してください。

例

COI 開示
開示すべき利益相反はありません。

COI 開示
本研究は〇〇会社との共同研究です。
開示すべき利益相反はありません。

COI 開示
本研究は A 社の資金提供により実施されました。研究に使用した製品は、A 社より提供を受けました。

7. その他留意事項

会場内での録音・録画・撮影は、原則として禁止です。

発表データの管理には万全を期してください。万一のデータ消失等について、大会側では責任を負いかねます。

一般演題（口頭）プログラム

演題番号*は表彰エントリー

会場 A (4404 教室) 座長：加藤 元士 (山口県立大)

研究報告

- 10:20 O-1 沖縄県の学校給食におけるエネルギー摂取量の地区別の実態把握
○井口 直子¹、嘉陽田 萌²
1 琉球大学、2 元琉球大学
- 10:34 O-2* 妖怪付喪神を用いた資源・食べ物の食育と、児童の意識の分析
～ 身近なものに感じるアニミズム的な「もったいない」の模索 ～
○海老原 誠治^{1, 2, 3, 4}
1 三信化工株式会社、2 いただきます.info、3 日本栄養大学短期大学部、
4 一社) はしわたし研究所
- 10:48 O-3* 調理実習における児童の自己効力感の育成をもたらす学習活動の確証
○河合 真唯¹、脇本 景子²
1 堺市立大仙西小学校、2 武庫川女子大学
- 11:02 O-4* 客観的指標に基づく動画による魚食普及効果の検証
○佐藤 夢桃、巴 くるみ、大久保 剛
仙台白百合女子大学 人間学部 健康栄養学科
- 11:16 O-5* 個別的な相談指導の連携支援ツールを用いた研修の実施と評価
○三本 早美、早見 直美
大阪公立大学大学院
- 11:30 O-6* 児童生徒のカルシウム摂取量を高める食に関する指導法の開発
○保立 貴博¹、御子貝 牧子²、石井 幸恵³、石井 雅幸⁴
1 ひたちなか市立美乃浜学園、2 江東区立明治小学校、
3 旭市立第二中学校、4 大妻女子大学

会場 B (4405 教室) 座長：多賀 昌樹 (和洋女子大)

研究報告

- 10:20 O-7* 特別支援学校の栄養支援は十分か？
—栄養管理と給食管理の実態調査—
○飯田 綾香、水野谷 桃香
神奈川県立保健福祉大学
- 10:34 O-8* 食品の食品群と栄養素表記の校種間や教科間のばらつきと
子どもの栄養についての理解との関係
○石井 雅幸¹、保立 貴博²、御子貝 牧子³、石井 幸恵⁴
1 大妻女子大学、2 ひたちなか市立美乃浜学園、3 江東区立明治小学校、
4 旭市立第二中学校
- 10:48 O-9* 小学生から高校生の頃の食習慣と成人後の自己効力感との関連
○大場 未来、太田 雅規
福岡女子大学大学院
- 11:02 O-10* 子どもの主体的調理体験が生理的ストレス指標に与える即時的影響
○赤尾 瑠琉¹、王 唯¹、藤原 尚記¹、山下 そよぐ¹、松岡 亮輔¹、
武田 昌美²、武山 健一^{3,4}
1 キューピー株式会社 研究開発本部、
2 リトルシェフクッキング株式会社、3 株式会社エアープランツ・バイオ、
4 東京農業大学 応用生物科学部・農芸化学科

実践活動報告

- 11:16 O-11* 食に関する異年齢共同型研究活動食 Laboratory の実践報告
○今 里衣
東京学芸大学附属世田谷小学校
- 11:30 O-12* 食育ドキュメンテーションを活用した環境による食育支援
○藤本 勇二¹、小松 未来²
1 武庫川女子大学、2 明石市立錦浦小学校

会場 C (4304 教室) 座長：田中 るみこ (中村学園大)

研究報告

- 10:20 O-13* 大学生の出身地域と朝食摂取状況及び生活習慣との関連
 ○城野 由加里、廣中 亜衣、矢野 佑美子
 東亜大学
- 10:34 O-14* 大学生における棚田オーナー制度に関する意識調査
 ○柴 英里
 東洋大学
- 10:48 O-15* 学生における国際理解力と幼少期の食行動及び食育経験の関連
 —性別による検討—
 ○土岐田 小百合、太田 雅規
 福岡女子大学大学院人間環境科学研究科

実践活動報告

- 11:02 O-16* 小学校の廃校施設である児童館を活用した大学生の食育実践の報告
 ○佐久間 直緒美
 中部大学 応用生物学部食品栄養科学科 管理栄養科学専攻
- 11:16 O-17 大学生による高校生への食育事業の実践報告
 ○壽時 尚子¹、北本 彩花²、濱松 溪子³、川村 美笑子⁴
 1 大妻女子大学、2 石川県立中央病院、3 石川県健康福祉部
 4 金沢学院大学

会場 D (4305 教室) 座長：渡邊 智子 (東京栄養食糧専門学校)

研究報告

- 10:20 O-18 食品メーカーの食育と口コミの関係性
ー金沢市の醸造会社二社を事例にー
○白石 弘幸
中央学院大学商学部
- 10:34 O-19* 高知県産シトウの加熱調理特性と味覚評価
○谷口 (山田) 亜樹子¹、風見 真千子¹、野口 治子¹、佐藤 祐子²、
内野昌孝³、佐藤広頭⁴
1 東京農大農、2 鎌倉女子大家政、3 東京農大生命科学、
4 東京農大生物産業

実践活動報告

- 10:48 O-20* ジャガイモを原材料とした食酢開発
○梶谷 夏音¹、太田 心香¹、山岡 孝嘉¹、横山 央輔¹、
木梨 陽太²、石田 真一³
1 広島修道大学ひろしま協創高等学校、
2 広島修道大学ひろしま協創中学校、
3 広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校"
- 11:02 O-21* 料理のネーミングが味覚嗜好に及ぼす影響
ーザクロソースによるフレーミング効果の検討ー
○平賀 彩乃 (学部3年)、佐久間 直緒美
中部大学応用生物学部 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻
- 11:16 O-22* 地域特産物を活用した食育実践に関する考察
ー専門学校における継続的取り組みを通してー
○花崎 智恵美、中村 裕子
名古屋文理栄養士専門学校

会場 E (4401 教室) 座長：日田 安寿美 (東京農業大)

研究報告

- 10:20 O-23* 視覚障害者を対象とした料理教室実施者の認識と必要な学び
 ○今井 景子^{1,2}、田辺 淳子¹、永野 由紀子¹
 1 中野区フリー活動栄養士会、2 こども教育宝仙大学
- 10:34 O-24* 親子の効果的なヘルスコミュニケーションを目指した
 間食アプリの開発とその妥当性
 ○大野 智子¹、盛 美咲²、岩渕 瑞稀³、古川 照美⁴
 1 青森県立保健大学健康科学部栄養学科、
 2 青森県東津軽保健所健康増進課、
 3 青森県立保健大学健康科学研究科、
 4 青森県立保健大学健康科学部看護学科
- 10:48 O-25* ナトカリ比の盲点：高Na・低Kが隠れる構造の可視化
 ○野口 律奈¹、松井 佑樹²、小峰 昇一¹
 1 帝京平成大学、2 東邦大学

実践活動報告

- 11:02 O-26* フィリピン貧困地域における食体験を伴う実践型食育活動の報告
 ○林 賢悟¹、飯塚 正彦²、横山 茜³
 1 国立国府台医療センター、2 いいづか歯科医院、
 3 Akconnect 株式会社
- 11:16 O-27 人間ドックに於ける栄養指導-18
 ○吉田 泰行^{1,2}
 1 民医連千葉県勤労者医療協会 船橋二和ふれあいクリニック
 2 威風会栗山中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科"